第132号議案

中野区会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一 部を改正する条例

上記の議案を提出します。

令和7年11月25日

提出者 中野区長 酒 井 直 人

(提案理由)

会計年度任用職員の期末手当及び勤勉手当を改定するとともに、学 校教育法の改正に伴い規定を整備する必要がある。 中野区会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

第1条 中野区会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例 (令和元年中野区条例第16号)の一部を次のように改正する。

第16条第2項中「100分の125」を「100分の127. 5」に改める。

第16条の2第2項中「100分の117.5」を「100分の 120」に改める。

第2条 中野区会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の 一部を次のように改正する。

第16条第2項中「100分の127.5」を「100分の12 6.25」に改める。

第16条の2第2項中「100分の120」を「100分の11 8.75」に改める。

別表備考2中「第27条第10項」を「第27条第11項」に改める。

附 則

この条例は、公布の日から施行する。ただし、第2条の規定は、令和8年4月1日から施行する。